

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 6 月 22 日 (2017.6.22)

【公開番号】特開 2014-237815 (P2014-237815A)
 【公開日】平成 26 年 12 月 18 日 (2014.12.18)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-070
 【出願番号】特願 2014-104160 (P2014-104160)
 【国際特許分類】

C 0 9 D 11/34 (2014.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 D 11/34

B 4 1 J 2/01 5 0 1

B 4 1 M 5/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 5 月 9 日 (2017.5.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

結晶性成分と、

L - 酒石酸ジシクロヘキシルおよびクエン酸トリシクロヘキシルの混合物を含む非晶質成分物質と、を含む相転移インクであって、酒石酸のエステルのクエン酸のエステルに対するモル%比率が 50 : 50 ~ 75 : 25 であり、

前記非晶質成分物質が - 11 ~ - 14 のガラス転移温度を有する、相転移インク。

【請求項 2】

前記非晶質成分物質が、前記相転移インクの総重量に対して、5% ~ 40% の量で存在する、請求項 1 に記載の相転移インク。

【請求項 3】

結晶性成分物質 / 非晶質成分物質の重量比が 60 / 40 ~ 95 / 5 である、請求項 1 に記載の相転移インク。

【請求項 4】

顔料、染料およびそれらの混合物からなる群から選ばれる着色剤を更に含有する、請求項 1 に記載の相転移インク。

【請求項 5】

140 の温度において 22 cP 未満の粘度を有する、請求項 1 に記載の相転移インク。

【請求項 6】

室温において 10⁶ cP を超える粘度を有する、請求項 1 に記載の相転移インク。

【請求項 7】

100 ~ 140 のジェット噴射温度を有する、請求項 1 に記載の相転移インク。